

横浜市港南区役所 御中

**港南区民文化センター
令和2年度事業計画書**

令和2年2月28日

京急グループ共同企業体

1.施設の概要

| | |
|-------|-------------------------------|
| 施設名 | 横浜市港南区民文化センター ひまわりの郷 |
| 所在地 | 横浜市港南区上大岡西1-6-1 |
| 構造・規模 | 鉄骨鉄筋コンクリート造り4F～7Fの各一部占有（区分所有） |
| 敷地・面積 | 占有延べ床面積 2,874平方メートル |
| 開館日 | 平成9年7月7日 |

2.指定管理者

| | |
|---------|--------------------------------------|
| 指定管理者 | 京急グループ共同企業体 代表会社 株式会社京急アドエンタープライズ |
| 代表会社所在地 | 横浜市西区高島1丁目2番8号 |
| 代表者 | 亀掛川 悟 |
| 指定管理期間 | 平成29年4月1日から令和3年3月31日 |

3.港南区民文化センター運営基本指針

- 第三期指定管理期間における基本方針
港南区民文化センターひまわりの郷が、限られた人だけでなく、あらゆる世代・人種・性別が離合集散していく、港南区の文化・芸術の総合ターミナル（「駅」）として、機能していくことを目指します。
- 令和2年度の基本方針
第三期最終年にあたる令和2年度は、ミッションの達成を検証・確認するとともに、区民の文化芸術活動を支え、人財の育成、次世代育成を視野に入れ、文化芸術の発展に向けた地域への貢献をしていくことを目指します。

4 令和2年度事業計画

4-1 事業運営

(1)鑑賞事業

芸術文化との出会いをとおして、生きる喜びや感動を伝え、誰もが、音楽や演劇、ダンスに気軽に、身近に鑑賞できる機会をつくります。また、芸術家と交流する機会や場をつくります。

芸術文化の専門機関として、新しい作品づくりに取り組み、未知の表現に出会う喜びを、区民の皆さんに提供します。

(2)普及系事業

- ・芸術をとおして自分を表現する喜びや楽しさ、難しさを体感してもらうことによって、自己実現や日常生活に新しい可能性を発見してもらいます。
- ・子どもからお年寄りまで、誰もが気軽に芸術に触れ、体験できるプログラムを提供します。

(3)アウトリーチ事業

- ・ひまわりの郷以外の様々な場所で、多様な区民が芸術や文化に触れる機会を提供し、また、芸術活動をとおして、子どもたちの表現力や想像力、コミュニケーション力を養い、創造性や個性を育みます。
- ・区内のケアプラザなど福祉施設や地区センターなどと協働で、高齢者の元気回復や障害者のリハビリテーションなどに芸術の力を活かします。

(4)学校教育プラットフォーム事業

市教委及び学校との連携のもと、次代を担う子供たちを対象に、わかりやすく、自らが体感・体験できる芸術文化教育プログラムを企画し、訪問活動の中で展開します。
(本年度3～5校程度を予定)

※(1)から(4)についての詳細はP.4に記載

令和2年度の文化事業の具体的な企画

| 企画名 | 時期・期間 | 企画概要 |
|-----------------------------------|--------|-----------------------------------|
| オアシスコンサート (成熟した鑑賞者向けのクラシック) | 4月 | 戸田弥生&エル＝バシヤ デュオリサイタル |
| | 4月 | 石田泰尚ヴァイオリンリサイタル |
| | 5月 | 小菅優 佐藤俊介 ズバルト |
| | 6月 | 福川伸陽ホルン・リサイタル ※ |
| | 7月 | クシシュトフ・ヤブウォンスキ ピアノリサイタル |
| | 9月 | イリヤ・グリーンゴルス ヴァイオリン・リサイタル |
| | 10月 | 上原彩子ピアノ・リサイタル |
| | 11月 | ユリアン・シュテッケル チェロ・リサイタル |
| | 2月 | 奥田 弦JAZZピアノライブ |
| ウェルカムキッズ (0歳児から入場できる親子向けコンサート) | 4月 | ルロットオーケストラ「フシギな?!楽器の国の舞踏会」 |
| | 6月 | 宇宙からの贈り物魔法のホルンを聴こう!! ※ |
| | 8月 | ダックスくんとらつぽの合奏団 |
| | 10月 | 0歳からのクラシックコンサート |
| | 12月 | 奥村愛のクリスマスコンサート |
| | 2月 | 奥田 弦とゆかいな学校ジャズ・ピアノコンサート |
| 45シアター | 5月 | リミックシアター(1歳児・2歳児クラス) |
| | 7月 | ひまわり墨彩画講座(暑中見舞い) |
| | 10月 | ハロウィンパーティー |
| | 11月 | ひまわり墨彩画講座(年賀) |
| | 1月 | おもしろ落語講座 |
| | 2月 | 未定 |
| ひまわり紀行 | 8月 | ひまわり寄席 |
| | 1月 | 太鼓コンサート音心「一心一打」 |
| 区民参画協働企画 | 4月～9月 | 器楽ワークショップ(フルート・ギター・三味線) |
| | 7月 | ひまわり管弦楽団 第16回こどもミーツ・オーケストラ@ひまわりの郷 |
| | 8月 | 手話ワークショップ(はじめての手話体験講座) |
| | 8月 | 夏のファミリー手話ミュージカル2020 |
| | 9月 | 器楽ワークショップ発表会 |
| | 10月～3月 | ミュージカルワークショップ(ひまわりファミリー合唱団) |
| | 3月 | 第11回ひまわりファミリーミュージカル |
| | 3月 | KOUNAN STREET DANCE CONTEST2021 |
| ウィークデーコンサート | 5月 | ルミエサクソフォンカルテット |
| | 11月 | 未定 |
| その他企画 | 6月 | イル・ヴォーロwithブラジド・ドミンゴ 特別上映会 |
| | 8月 | オープンデー「ひまわりサマーフェスタ2020」 |
| | 12月 | クリスマスJAZZ NIGHT |
| アウトリーチ事業 | 年9回 | 要望に応じて選択 |
| プラットフォーム事業 | 年3回 | 区内の小学校でのプログラム |

※オアシスコンサート6月「福川伸陽ホルン・リサイタル」・ウェルカムキッズ「宇宙からの贈り物魔法のホルンを聴こう!!」については、前年度台風上陸のため延期となった公演の振替となります。

(5)区民文化活動支援

- ・文化団体や文化活動をする区民の相談に応じ、専門的・技術的な支援を行なうことで、地域の芸術家・芸術団体、新進の芸術家・芸術団体の創造活動をサポートし、育みます。
- ・区民文化センターで行われる利用者の催しの広報を支援し、文化活動に参加する区民同士が交流し、活動を刺激するような創造と出会いの場を提供します。
- ・団体相互の活動の活性化に寄与するよう、区内の文化団体等の情報を集め、広く周知いたします。
- ・区民が舞台づくりに参加し（区民参加型事業）、文化事業を支えるボランティア等への参加を促すことで、自らの手で舞台を企画・運営・出演する機会をつくり、地域での文化活動を主導する人材の育成をすすめます。
- ・地域で様々な文化芸術活動を行っている方や関心のある方誰もが、気軽に相談できる相談窓口を設置し、プロの部門担当による専門的アドバイスや活動支援を行います。
- ・ひまわりの郷サマーフェスタ2020（夏祭り）での活動ボランティアを公募します。これを皮切りに自主事業等に参加してもらい、区民文化センターの運営にかかわってもらいます。また、参加者を中心に組織し、レセプションの輩出を促進します。これらを通じて、区民の文化活動へのボランティア意識の醸成並びに地域活動への参加意欲の向上を図ります。
- ・45シアターにおける体験型自主事業として広く市民・区民から企画を募集します。2020年度は、工作教室についての自主事業市民企画の公募を行います。

(6)広報プロモーション活動等

「ホール公演」や「ギャラリー」の催し物の予定や、館自らの主催や共催の公演予定、チケットの発売情報を施設広報誌「ひまわり通信」（毎月発行）やひまわりの郷WEBページ（随時更新）など以下の各種媒体を活用して、港南区民の皆さまに情報の提供、広報活動を展開してまいります。

受付・打合せ室に諸室の画像等を取り入れたタブレットを設置して、ご利用者に施設の使い方、舞台の見え方等確認いただくとともに、演出の手伝いをさせていただきます。

また、ウェブアクセシビリティ対応のWEBページを刷新します。

4-2 施設運営

(1)運営組織

指定管理制度が導入されて以来、港南区民文化センターの運営維持管理業務を実施し、施設の特性、地域の特性を熟知している、経験と実績豊かな共同体が各構成団体の専門性と地域の力を融合させた運営と一元的な施設管理により、港南区民の文化芸術活動を支援してまいります。

運営統括(代表会社) **株式会社京急アドエンタープライズ**

京急電鉄のハウスエージェンシーとして、京急グループ各社から受け継いだサービスに対する厳しい姿勢、そして、地域に密着した無駄のない伝達力を武器にクライアントと共に歩んだ実績を活かし、施設運営を行ないます。また経営理念「沿線の新たな価値を創造し、お客さまの事業の繁栄と、社会の発展に貢献する」に基づき、地域に密着した区民協働、施設運営、事業展開を行ないます。

企画統括・舞台維持管理 **株式会社クラフト**

「創造的コミュニケーション企業」を目指し、舞台技術の専門家としてラフォーレミュージアム・六本木ヒルズアリーナ等のホール運営管理から、照明や音響、舞台のデザイン、オペレーション、各種イベントの企画、制作、運営、演出まで幅広くコンベンションビジネスを手がけています。イベントやアートなどの直接的なコミュニケーションのエキスパートとして、利用者へのアドバイスや技術サービスの提供を通じ、区民の創造発信をアシストしてまいります。

施設維持管理 **京急サービス株式会社**

上大岡に横浜支社があり、経営理念「安全、快適、清潔な生活環境を創造することが努め」に基づき、京急沿線を中心に、ビル・ホテル管理、警備、清掃業務、保育園を営んでいます。港南区民文化センター館内の清掃管理業務と各設備保守点検を担うほか、ゆめおおおかビル商業棟の電気・空調・給排水設備を管理、また警備防災・清掃・駐車場管理業務についてはゆめおおおかビル全体について請け負っています。

(2)運営体制と人員配置

運営体制は、館長、副館長に加え、総務全般を担当する職員1名、自主事業等企画や広報活動を担当する職員2名に運営補助スタッフ2名を加えた7名を施設運営全般にかかわるスタッフとし、シフト制により常時2名で施設の企画管理運営にあたります。技術者については舞台技術担当3名の常勤者でシフト勤務に就くほか、受付業務等を行なうカルチャースタッフや環境維持管理を行なう清掃スタッフについても、シフト勤務にて運営にあたります。

(3)事故防止体制、緊急時対応、感染症対策等について

ア 事故防止体制

施設内の設備等による事故、災害に備え、職員による巡回日常点検、専門業者による定期点検を行い、発見した不具合、不備、不良個所を速やかに補修整備し事故の予防に努めます。

防犯警備については、ビル防災センター警備員による定期巡回を実施、不審物の発見、不審者の行動を抑止し、事故、事件を未然に防ぐよう努めます。

イ 緊急時対応

不測の事態に対応すべく、日ごろからの事態発生訓練を行っています。緊急連絡網を常に新しいものとして整備し、管内外を問わず関係者に周知するとともに、日頃より区役所警察署消防署との連携を図っています。（緊急連絡網 省略）

ウ 感染症対策

インフルエンザ対策としては、館独自で策定した対応要領に基づき、来所者の安全確保に向けた対応を図ります。

また、ノロウイルス二次感染予防のため、【嘔吐物発見時の対応マニュアル】に基づき、館内利用者の嘔吐物等はマニュアル手順に則って処理することを徹底します。

更に、新型インフルエンザ、新型コロナウイルス等への対策としては、関連行政機関等との連携のもとに迅速かつ適切に対応していきます。

(5)防災に対する取り組み

ア 防災・防犯訓練

職員全体の防災防犯訓練を年2回実施するほか、ホール等利用者への災害発生時の誘導等協力依頼、啓発を行います。緊急事態発生時関係者携帯カードを整備して、利用者に貸与するとともに利用者への意識の啓発を行います。

災害発生時の「帰宅困難者一時滞在施設」としての訓練として、備蓄品（飲料水、ビスケット、アルミブランケット、携帯トイレ）のチェック、模擬訓練を行います。ビル全体の防火防災訓練への参加をし、ゆめ大岡全体のビルの防災・防火に努めます。（年2回、合同訓練への参加）

イ 災害時の情報収集と緊急体制

平常時を含め、災害時の情報収集の手段として、登録している「横浜市防災情報サービス」等を活用し、市内の災害情報をリアルタイムに収集し、状況に応じた災害対応を図ります。

ウ 災害発生時帰宅困難者一時滞在施設としての受け入れ態勢の整備

平成24年4月に港南区と締結した協定に基づき、速やかに「帰宅困難者一時滞在施設」としての施設の受け入れ態勢を整えます。受け入れ時には、ビル防災センター警備担当等と連携し、安全な環境で滞在できるように配慮します。

(6)ホスピタリティ、サービス向上への取り組み

ア ワンストップサービス

ご利用者の疑問や要望に即応できるよう窓口スタッフ、技術スタッフの連携を密にして、対応していきます。また、YouTube動画等をご覧いただきながらご案内できるようにします。なお、ICT機器を扱うことが不得手なご利用者様にも便利のように前述のとおり、写真画像を入れたタブレットを受付に備えて親切に案内できるようにします。

イ バックアップ体制

構成企業による人的応援体制を敷くことで、自主事業（KSDC、Jazz Night、ミュージカルなど）や夏祭りなどのイベントに際し、円滑な運営を行います。

また、主催者の希望に応じて、構成企業が所有する、照明・音響・舞台装置など備品をバックアップ備品として貸し出します。

ウ 空きコマ（未利用枠）の活用と促進策

土曜・日曜・祝日以外の空きコマとなりやすい日のホールの有効利用を目的とした「アフタヌーンコンサート」として、ウィークデイコンサート（ルミエサクソフォンカルテット）や石田泰尚ヴァイオリンリサイタルを開催します。

また、ホールの直前練習利用割引制度として、利用前28日を切った場合：30%割引、14日を切った場合：50%割引を行い、空きコマを減らします。

エ 多目的利用

音楽ルームの活用の一環として、乳幼児にも危険が少ないクッションカーペットをルームに敷き詰めて、安全性を確保したうえで、乳幼児向けの様々な事業に取り組みます。

4-3 施設管理

(1) 施設清掃

施設内外の清掃は、ビル全体を視野に入れた衛生的な環境確保を図り、清潔の維持、公衆衛生の向上を目的に、定時の施設内外の日常清掃を行うとともに、職員一同、巡回による「気づき」により、施設内の清掃、ごみ、汚物の処理にいち早く対応します。

(2) 設備保守点検（防災防火設備を含む）

施設の長寿命化を図る目的から、効率的かつ効果的な修繕やメンテナンスの必要性があると強く認識しており、市建築局、政策局策定の「維持保全の手引き」並びに「施設管理者点検マニュアル」に基づき、きめ細かい点検を行っていきます。

(3) 環境への配慮

横浜市が掲げる「ヨコハマ3R夢プラン」に積極的に取り組み、エコロジー活動を推し進め、コスト削減への意識改革を図り、省エネ活動を行います。

また、当館は共同ビル内に組み込まれた気密度の高い空間にあるため、適正温湿度の維持、害虫発生予防の必要性が高く、環境に配慮した空調設備の稼働、害虫駆除などを実施してまいります。

(4) 舞台保守点検

専門業者による定期的な点検とメンテナンスを行い、設備が本来持つべき性能を維持します。また、指定管理者の構成企業が「舞台管理のスペシャリスト」であり、専門家ならではの繊細な気遣いを行うとともに安全性、快適性を追求しながら、特に日常の点検を細やかにを行い、事故・トラブルを防ぎます。

4-4 研修計画

ご利用者サービスの向上、職員の意識改革・能力向上、危機管理・防災対応等をメインにした年間を通じた研修計画に基づき、職員、スタッフ向け各種研修を行います。

4-5 修繕計画

当館は、築後23年目に入り、当施設において老朽化も目立ってきていますが、予防保全の意識を持ちつつ、区役所との連携、調整のもとに、施設・設備の修繕について長中期的な視野に立った計画的な修繕を行ってまいります。

4-6 コスト削減と収入アップ計画

「施設価値の最大化」を図るため、安全性や快適性の低下を招かない中で、施設運営全般における職員・スタッフ全員の持続的なコスト意識の醸成を図るとともに、「ムダ」のない運営に心がけます。指定管理料以外に得られる他の収入源確保に向けて、様々な工夫をしてまいります。

4-7 コンプライアンスの取り組み

公務の代行者として、高い倫理観をもって、関係法令、条例規則等に定められた手続きを進めるとともに、常に公平、公正をモットーに日々の業務を行います。また、ご利用者のニーズに、できる限り添えるよう積極的に対応してまいります。

令和2年度収支予算書件決算書

| 収入の部 | | | | | | | (税込、単位：円) |
|----------------------|--------------------|------------|--------------------|------------|--------------------|--------------------------------------|-----------|
| 科目 | 当初予算額 (A) | 補正額 (B) | 予算現額 (C=A+B) | 決算額 (D) | 差引 (C-D) | 説明 | |
| 指定管理料 | 142,619,000 | | 142,619,000 | | 142,619,000 | 横浜市より | |
| 利用料金収入 | 26,000,000 | | 26,000,000 | | 26,000,000 | H31年度予算額とほぼ同額 | |
| 自主事業（指定管理料充当の自主事業）収入 | 7,239,000 | | 7,239,000 | | 7,239,000 | チケット収入増を見込む | |
| 自主事業収入 | 1,200,000 | | 1,200,000 | | 1,200,000 | プラットフォーム・ワークショップ収入含む | |
| 雑入 | 1,021,000 | 0 | 1,021,000 | 0 | 1,021,000 | H31年度決算額とほぼ同額 | |
| 印刷代 | 21,000 | | 21,000 | | 21,000 | | |
| 自動販売機手数料 | 500,000 | | 500,000 | | 500,000 | | |
| 駐車場利用料金収入 | 0 | | 0 | | 0 | | |
| その他（広告ラック収入・雑金利息） | 500,000 | | 500,000 | | 500,000 | | |
| 収入合計 | 178,079,000 | 0 | 178,079,000 | 0 | 178,079,000 | | |
| 支出の部 | | | | | | | |
| 科目 | 当初予算額 (A) | 補正額 (B) | 予算現額 (C=A+B) | 決算額 (D) | 差引 (C-D) | 説明 | |
| 人件費 | 75,190,300 | 0 | 75,190,300 | 0 | 75,190,300 | 給与-2020R2.10月以降の最低賃金増加見込み分を含む | |
| 給与・賞金 | 66,157,000 | | 66,157,000 | | 66,157,000 | H31年度予算額に2%増額 | |
| 社会保険料 | 6,041,300 | | 6,041,300 | | 6,041,300 | H31年度予算額に2%増額 | |
| 通勤手当 | 2,992,000 | | 2,992,000 | | 2,992,000 | H31年度予算額に2%増額 | |
| 健康診断費 | | | | | 0 | 健康診断にかかる費用は給与・賞金に含む | |
| 勤労者福祉共済掛金 | | | | | 0 | | |
| 退職給付引当金繰入額 | | | | | 0 | 退職給付引当金にかかる費用は給与・賞金に含む | |
| 事務費 | 7,537,000 | 0 | 7,537,000 | 0 | 7,537,000 | | |
| 旅費 | 100,000 | | 100,000 | | 100,000 | | |
| 消耗品費 | 500,000 | | 500,000 | | 500,000 | 過去4年分の決算の平均 | |
| 会議断り費 | 20,000 | | 20,000 | | 20,000 | (運営協議会開催時等) | |
| 印刷製本費 | 2,800,000 | | 2,800,000 | | 2,800,000 | (外注印刷・内製印刷機及びコピー機使用料等) | |
| 通信費 | 900,000 | | 900,000 | | 900,000 | (電話代・インターネット回線・郵便・宅配等) H31年度決算額とほぼ同額 | |
| 使用料及び賃借料 | 1,432,000 | 0 | 1,432,000 | 0 | 1,432,000 | | |
| 横浜市への支払分 | 82,000 | | 82,000 | | 82,000 | 目的外使用料等 | |
| その他 | 1,350,000 | | 1,350,000 | | 1,350,000 | (広告看板) H31年度決算額とほぼ同額 | |
| 備品購入費 | 400,000 | | 400,000 | | 400,000 | 過去4年分の決算の平均 | |
| 図書購入費 | 200,000 | | 200,000 | | 200,000 | 利用減により減額 | |
| 施設賠償責任保険 | 330,000 | | 330,000 | | 330,000 | H31年度予算額とほぼ同額 | |
| 職員等研修費 | 200,000 | | 200,000 | | 200,000 | H31年度決算額とほぼ同額 | |
| 振込手数料 | 35,000 | | 35,000 | | 35,000 | 銀行の手数料増額に伴い増額 | |
| リース料 | 620,000 | | 620,000 | | 620,000 | H31年度決算額とほぼ同額 | |
| 手数料 | 0 | | 0 | | 0 | | |
| 地域協力費 | 0 | | 0 | | 0 | 地域イベントの協力費等 | |
| 事業費 | 12,127,000 | 0 | 12,127,000 | 0 | 12,127,000 | | |
| 自主事業（指定管理料充当の自主事業）費 | 10,927,000 | | 10,927,000 | | 10,927,000 | 10月台風で中止した費用はR1年度から繰越 | |
| 自主事業費 | 1,200,000 | | 1,200,000 | | 1,200,000 | イベントの実施 | |
| 管理費 | 82,704,700 | 0 | 82,704,700 | 0 | 82,704,700 | 横浜市住宅供給公社ゆめおおか管理組合支払い分 | |
| 光熱水費 | 15,983,000 | 0 | 15,983,000 | 0 | 15,983,000 | H23年度以降の平均決算額の2%増額見込み | |
| 電気料金 | 6,601,000 | | 6,601,000 | | 6,601,000 | 空調・中水に係る費用を含む | |
| ガス料金 | 4,839,000 | | 4,839,000 | | 4,839,000 | 空調・中水に係る費用を含む | |
| 水道料金 | 4,543,000 | | 4,543,000 | | 4,543,000 | 空調・中水に係る費用を含む | |
| 清掃費 | 11,060,000 | | 11,060,000 | | 11,060,000 | 日常・定期清掃・廃棄物処理費を含む(2%増を見込む) | |
| 修繕費 | 1,841,700 | | 1,841,700 | | 1,841,700 | 修繕費用増を見込む | |
| 機械整備費 | 0 | | 0 | | 0 | | |
| 設備保全費 | 20,620,000 | | 20,620,000 | 0 | 20,620,000 | | |
| 空調衛生設備保守 | 0 | | 0 | | 0 | | |
| 消防設備保守 | 0 | | 0 | | 0 | | |
| 電気設備保守 | 0 | | 0 | | 0 | | |
| 害虫駆除清掃保守 | 0 | | 0 | | 0 | | |
| 駐車場設備保全費 | 0 | | 0 | | 0 | | |
| その他保全費 | 0 | | 0 | | 0 | | |
| 雑費 | 33,200,000 | | 33,200,000 | | 33,200,000 | 横浜市住宅供給公社ゆめおおか管理組合支払い分 | |
| 公租公課 | 0 | | 0 | 0 | 0 | | |
| 事業所税 | 0 | | 0 | | 0 | | |
| 消費税 | 0 | | 0 | | 0 | | |
| 印紙税 | 0 | | 0 | | 0 | | |
| その他() | 0 | | 0 | | 0 | | |
| 事務経費（計算根拠を説明欄に記載） | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | | |
| 本部分 | 0 | | 0 | | 0 | | |
| 当該施設分 | 0 | | 0 | | 0 | | |
| ニース対応費 | 520,000 | | 520,000 | | 520,000 | 利用料金収入の2%を利用者還元費用として計上 | |
| 支出合計 | 178,079,000 | 0 | 178,079,000 | 0 | 178,079,000 | | |
| 差引 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | | |
| 自主事業費収入 | 8,439,000 | | 8,439,000 | 0 | | | |
| 自主事業費支出 | 12,127,000 | | 12,127,000 | 0 | | | |
| 自主事業収支 | 69.6% | | 69.6% | 0 | | | |
| 管理許可・目的外使用許可収入 | 500,000 | | 500,000 | 0 | | | |
| 管理許可・目的外使用許可支出 | 82,000 | 0 | 82,000 | 0 | | | |
| 管理許可・目的外使用許可収支 | | | | 0 | | | |